

Topics

第9回 企業情報交換会 in いちのせき ～技術・情報・連携・交流～

2月18日（水）一関市総合体育館（ユードーム）を会場に「第9回企業情報交換会 in 一関」を開催し、岩手、宮城県内の企業55社、9団体にそれぞれ製品・技術などを展示、紹介していただきました。

今回は、工業関連企業の他に機能性食品の展示、一関高専のシーズ紹介、一関市から ILC 関連の展示などがありました。展示、講演会、交流会に延べ約 530 名の皆様のご参加があり、技術連携、技術・情報交流を図っていただきました。

展示開始を従来より早め、午前 10 時 30 分に当センターの小田嶋所長のあいさつでスタートしました。午後の PR タイムでは 7 社、1 団体の方に製品等の紹介をいただきました。



講演はサンルートホテル一関に会場を移し、東北大学大学院経済学研究科教授の大滝精一様から「地域企業飛躍の次の一手を探る」—『被災地の元気企業 40』を中心に—と題して、被災地のイノベーション企業についてご自身の研究も盛り込みご紹介いただくと共に、地元企業への力強いエールを込めて講演していただきました。参加者からは、「事例の説明が具体的であり、参考に成った」「社外コーディネーターの新たな考え方を受け入れ、社員がベクトルを合わせることが成功のポイント」といった感想が多数寄せられ、たいへん好評でした。

講演会終了後は、大滝先生にも交流会に参加していただき、多くの方々が交流を深められました。

来場者様へのアンケート結果は、ほとんどの方々が情報交換、技術交流を目的に来場され、「多くの企業に PR 出来、自分自身も知ることができた」、「PR タイムで多くの方に話を聞いてもらうことができた」、「会場が広くなり、出展側も見る側も余裕ができた」などといった回答をいただきました。また、出展企業様からも全体的な感想として、だいたい満足、大変満足という回答をいただきました。

次回開催に向けて、ご意見、ご感想を参考により充実できるよう改善してまいりたいと思いますので、次回もどうぞよろしくお願いいたします。



第9回 企業情報交換会



3月18日（水）に、公益財団法人岩手県南技術研究センター第9回理事会が開催されました。

平成27年度の事業計画、予算等について審議され原案のとおり承認されました。



第3水曜日は
イブニングの日

『第 163 回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

日時：4月15日（水）18時00分～

会場、内容等が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします

皆様、お誘い合わせのうえ、おいでください。

【平成27年度：人材育成事業年間計画】

平成27年度の人材育成事業の年間計画を決定いたしました。

計画のため、内容日程等を変更する場合があります。当センターHPで随時最新情報を更新してまいりますので、最新情報はHPにてご確認をお願いします。

HP <http://www.sirc.or.jp>

E-mail(人材育成関係) seminar@sirc.or.jp

平成27年度 岩手県南技術研究センター 人材育成事業年間計画

(※予定のため、内容・日程等を変更する場合があります。最新情報は当センターのHPにてご確認ください。)

研修名	時間	受講料	内容	実施日
分析系	分析技術基礎講座	3,000円	<p>ねらい：分析化学、分析技術の基礎を学びます。また、当センターでどのような分析が出来るかを理解し、最適な分析機器の選択方法について学びます。(3回コース)</p> <p>①講義：分析化学基礎、試料の前処理について ②分析機器の概要(講義)と実習：成分分析、異物分析について学びます。 ③試料の観察方法(講義)と実習：試料の前処理と観察方法を学びます。</p>	①6月6日(土) ②6月13日(土) ③6月20日(土)
	分析技術中級講座	各講座ごと ①3,000円 ②3,000円	<p>ねらい：具体的なテーマに対して、解決方法のアプローチを学び、原理に根差したデータ解釈を学びます。 ※ ①～②から選択する(複数受講可)</p> <p>①異物分析技術研修 (FT-IR、レーザーラマン、EDX、LC-MSなど) ②表面分析技術研修 (マイクロ顕微鏡、電子顕微鏡、レーザー顕微鏡など)</p> <p>※③～④は平成28年度に開催予定です。 ③元素分析・環境負荷物質分析技術研修 (IOP-AES、蛍光X線、EDX、LC-MSなど) ④表面観察技術研修 (レーザー顕微鏡、触針式面粗度計など)</p>	①10月3日(土)、10月10日(土) ②11月14日(金)、11月21日(土) ①②の次回開催は平成29年度の予定です。 ③④は平成28年度に開催予定です。
	分析技術上級講座	3,000円	<p>ねらい：日頃悩んでいることについて、当センターの技術と一緒に解決します。分析化学の基本技術を理解した方に実習中心とした講座を行い、一歩進んだ機器の使い方について学びます。</p> <p>微量、微小領域の異物の特定技術(センターの分析機器全て)</p>	①1月9日(土)、1月16日(土)
	金属材料講座	3,000円	<p>ねらい：金属材料の基本的な性質や特性、熱処理、強度改善方法についての知識の習得を目指します。</p> <p>①状態図の見方、光学顕微鏡観察の基礎 ②金属の結晶構造、金属の熱処理、電子顕微鏡観察、蛍光X線分析 ③金属材料の強度、引張試験、硬度測定</p>	①7月11日(土) ②7月19日(土) ③7月26日(土)
技能系	フライス盤・旋盤加工技術講座 1回目	3,000円	<p>ねらい：切削理論の基礎で、刃物の選定方法や機械の設定条件を理解する。フライス盤と旋盤の操作を通じて安全・正確な作業方法を身に付けることを目指します。</p> <p>①講義：加工の基礎・安全・フライス盤・旋盤の基礎(操作方法・作業条件の設定) ②フライス盤基本加工(正面フライス削り、側面削り、溝削り、精度評価) ③旋盤基本加工(外円削り、曲面削り、ねじ切り、段付き軸の製作、精度評価) ④フライス盤、旋盤応用加工</p> <p>※実習(②、③、④)は4人ずつ2グループに分けて実施。</p>	①5月9日(土) ②5月16日(土) ③5月23日(土) ④5月30日(土)
	フライス盤・旋盤加工技術講座 2回目	3,000円	<p>ねらい：実技と学科、両方の学習を通じて、普通旋盤2級、3級の資格取得を目指します。</p> <p>【実技】 ・普通旋盤の基本操作、普通旋盤による基礎加工 ・技能検定2、3級(普通旋盤作業)加工工程の説明 ・技能検定2、3級(普通旋盤作業)課題の実践 ※使用旋盤 アマダ ワシノ LR-55</p> <p>【学科】 ・技能検定2、3級学科試験(普通旋盤作業)過去問題の解説 ・重要ポイントの解説、質疑応答</p>	開催予定
	普通旋盤資格取得支援講座(2級・3級)	材料費実費相当		
品質管理系	QC検定2級取得支援講座	4,000円	<p>ねらい：テキストの解説だけでなく、実際の計算や作図を通して理解を通して、QC検定2級の取得を目指します。</p> <p>①品質管理の基本、品質の概念、管理と改善、問題解決法 ②データの取り方・まとめ方-GC7つ道具-(1)、(2) ③社内標準化とその進め方、サンプリングと抜取検査 ④統計的検定・推定(1)、統計的検定・推定(2) ⑤統計的検定・推定(3)、相関・回帰分析 ⑥分散分析(一元配置)、分散分析(二元配置) ⑦データの取り方・まとめ方、一新QC7つ道具-(3)、(4) ⑧信頼性工学、プロセス管理と品質保証</p>	①11月20日(金) ②11月21日(土) ③11月27日(金) ④11月28日(土) ⑤12月4日(金) ⑥12月5日(土) ⑦12月18日(金) ⑧12月19日(土)
	QC検定3級取得支援講座(平日コース)	2,000円	<p>ねらい：テキストの解説だけでなく、実際の計算や作図を通して理解を通して、QC検定3級の取得を目指します。</p> <p>①品質管理概論、品質管理の手法、品質管理実施法など ②問題解決、標準化、品質保証活動など ③演習問題、解説など</p>	①7月3日(金) ②7月10日(金) ③7月17日(金)
	QC検定3級取得支援講座(土曜コース)			①7月4日(土) ②7月11日(土) ③7月18日(土)
	品質管理入門講座	2,000円	<p>ねらい：QC検定4級の解説だけでなく、企業で使える品質管理の実務を考慮した講座を目指します。</p> <p>①品質管理の実践、手法、企業活動の基本など ②品質管理検定4級受験対策(実習) ③品質管理検定4級受験対策(実習)</p>	①1月15日(金) ②1月22日(金) ③1月29日(金)